



# 沢地小だより

第8号 令和3年10月29日



## 令和3年度も後半戦突入です！

10月も後半になり、秋を通り越して、冬になってしまったかのような寒い日が続いています。

沢地小では10月11日から2学期が始まり、後半戦に突入しました。コロナ禍であることから、昨年度に引き続き、オンラインで始業式を行いました。オンラインの集会も当初は違和感がありましたが、職員も子供たちも慣れてきたように感じます。これからも対面・オンラインの双方を効果的に取り入れながら、学校生活は進んで行くのだろうと感じています。



オンライン始業式

始業式では、子供たちに「旅をするチョウ アサギマダラ」について紹介しました。アサギマダラは、秋に日本列島を南下し、小さな体で海を超えて台湾や中国まで2500km以上の旅をするチョウです。秋の七草の一つである「フジバカマ」の蜜が大好きです。沢地小学校でも春にスクールガードさんから頂いたフジバカマの花が咲きました。残念ながら、今のところ沢地小にはアサギマダラは訪れていませんが、富士見台をはじめ近隣には来ているようです。沢地小の子供たちには厳しい自然と闘いながら旅を続けるアサギマダラに負けないように、2学期の目標を決めて、自分に厳しく、人には優しく、常に前向きな心を持って生活するよう話をしました。2学期も変わらぬ御支援を賜りますようお願い致します。



富士見台のアサギマダラ

## 今年度の「沢地カーニバル」について

緊急事態宣言も明け、新型コロナウイルス感染症の流行が落ち着いてきました。子供たちが楽しみにしている「沢地カーニバル」は11月20日（土）に予定通り実施します。ただし、保護者及び地域の方々の参加については以下の通りとさせていただきます。本来ならば全ての方々に御来校いただきたいですが、諸事情を御理解頂き、御協力賜りますようお願い致します。

○保護者の参加は、「6年生の保護者のみ」とします。（1家族1名）

○地域の方の参加は、「学校運営協議会委員（5名）のみ」とします。

沢地カーニバルは室内で実施するため、全ての児童・保護者等が参加すると、密が避けられません。カーニバル後に、「修学旅行」や「自然教室」が控えていることから上記の制限をかけさせていただきます。

6年生の保護者については、昨年度も保護者の参加が出来ず、最終学年であることから、また、学校運営協議会委員の方には、学校の運営に御指導・御助言を頂くお立場であることから、参加していただくことと致します。